

2019年5月14日

各位

株式会社 関西みらい銀行

eco 定期預金等環境関連預金に係る寄付の実施について

関西みらいフィナンシャルグループの関西みらい銀行（社長 菅 哲哉）は、2019年5月に、環境関連預金の残高に基づく所定の金額を、環境保全活動を目的とする団体等に寄付しますので、お知らせいたします。

eco 定期預金等の環境関連預金は、地域の自然環境保護等を目的に、受入残高の一定割合を寄付する商品で、2003年9月の取扱開始以降、多くの皆さまにご賛同いただき、寄付金額は累計7,902万円（うちeco定期預金3,749万円）となります。

当社は、今後とも銀行業を通じ地域社会の発展に貢献いたしますとともに、積極的に自然環境保護への取り組みに努めてまいります。

1. 寄付金額

423万円	
408万円	eco定期預金※1の2019年3月末日を基準日とする残高の0.005%相当額
15万円	エコライフ定期預金※2及びエコグランプリ定期預金※2の2018年10月末日を基準日とする残高の0.005%相当額。

※1 旧関西アーバン銀行での取扱商品です。※2 旧びわこ銀行での取扱商品です。

2. 寄付先

(1) eco 定期預金の残高に基づく寄付	
大阪府環境保全基金	環境の保全に関する知識の普及と、環境保全活動の推進を目的に1990年3月に大阪府が設立した基金です。
大阪市環境創造基金	環境保全に関する知識の普及や地球温暖化対策などを実施するために、1990年3月に大阪市が設立した基金です。
滋賀応援基金	世界的にも貴重な古代湖「琵琶湖」の自然と豊かな歴史的文化的資産を次の世代に引き継ぎ活かしていくために、滋賀県が設立した基金です。
公益財団法人 国際湖沼環境委員会	1986年に設立され、湖沼流域を健全に管理することを目的とした調査研究、人材育成、環境保全活動を実施している法人です。
(2) エコライフ定期預金及びエコグランプリ定期預金の残高に基づく寄付	
公益財団法人 滋賀県緑化推進会	滋賀県下における緑の募金活動ならびに森林の整備、緑化の推進、緑の国際交流等の事業活動を行う法人です。

以上